

# マイケルJローズ ニュースレター 2008年 夏号



愛と光の皆様へ

お元気ですか？もう8月、盛夏です。朝と夕方と蝉の合唱がうれしい毎日です。

今年は、きゅうりとトマトの苗を3本ずつ植えました。

とれたてのきゅうりの小さなとげ、トマトの独特の香り、大地の恵みをたくさん楽しませてもらっています♪

昨年のマイケルセミナーが終わってから、私にとっては、更なる勇気と信頼が必要でした。

一番必要だったのは3月号と8月号の健康雑誌「安心」にマイケルの記事を掲載するにあたってでした。詳細は省きますが、これまで経験してきたほかの雑誌のインタビューとその雑誌掲載の方法とは、まったく違っていたので、3月号はとてもとまどいました。そのため、8月号に向けては、大切にしたいことを編集の方に伝えて、話し合い、マイケルに質問し、その返答を翻訳する、そして、わかりやすくまとめていく作業を行ってきました。編集の方との素敵な出会いがありました。ハートが響きあうオープンな出会いです。「安心」の読者の方たちとも、本当に素敵なお縁をいただいています。

心から感謝です。

それでも、作る過程の中で、発売される前まで、不確かさが不安感となって、神経質になっている、そんな自分を見つめていました。さらなる手放しと信頼、さらにさらにセンターを自分のなかにしっかり持つ……を学ばせて貰える大切な機会となりました。

いま、螺旋を一回りして一段あがったように感じています。

今回のニュースレターの質問と洞察のコラムに出てくる“内なる安心”のところを翻訳しながら、自分の揺れ動く感情について、しっかりふっきた感じがしています。

「内なる安心感」への必要性を手放すこと、

不確かさを抱きしめること、不確かさが、変化であり、変化が人生であると、

そうそうと思いながら、気持ちがとても軽やかになっていました。

母が入院しています。週に2,3回、食事の介護に病院へ通っています。自分の感じ方はすべて自分が決めていることを、つくづく感じさせてもらっています。ほとんど話すことのない母、声が出てても何を言っているのかわかりません。微熱が続くせいか、笑顔も殆んど見れなくなりました。でも、母に話しかけながら、鼻をこっつんさせたりしながら、愛が大きく大きく膨らむのです。感謝と愛の気持ちが膨らんで、その感謝と愛に包まれます。とっても大切な時間です。

あと、2ヶ月でマイケルとキャロリンが来日します。新しいパートナーのキャロリンのエネルギーが加わってきっとさらに楽しくて、軽やかで、愛のエネルギーあふれるセミナーになると思います。

皆さんと、東京か女神山、京都でお会いできますように！！！！

暑い毎日が続きます。

ありのままできて、

たくさんいろんなことを経験して

感じて

素敵な夏をお過ごしください。

たくさん愛をこめて やすみ

# マイケルのお話

by マイケル



我が家に帰ってきました！「時間が早く過ぎる」と何度も感じています。時間は、何世紀も変わらずに同じ早さで時を刻んでいることは、誰もが良く知っていることです。どうしてより早く過ぎ去るように感じるのでしょうか。それは、こういうことです。時間のないより偉大な現実においては、すべての時間が同じ空間を占めています。私はこのことを球状の時間と呼んでいます。球状の時間とは「永遠に続く瞬間の動き」です。

殆んど人は、この時間のない領域の「瞬間の動き」にまったく気づいていませんが、私たちの意識には周波数の振動として記録されています。過去 50 年、あるいはもっと前から、この周波数の振動は強められています—このことについては、よく述べられてきました—しかし、現在、その振動は、とても強く以前よりもずっと明白になっています。直線の時間はその影響を受けませんが、メタフィジカルな存在である私たちは、体も含めてその影響を受けているのです。

しかし、どのように時間が飛びすぎようとも、キャロリンと私は、さまざまな会社の飛行機を利用して、世界を飛んでいます。天候を別にすると、より新しい機種のほうが、より快適な飛行経験となっています。私は、快適な飛行が優先順位の上位を占める歳になっています。初めの頃は、飛行機に乗ることや、人ごみをかき分けることが嫌いでした。しかし、そのことに対する抵抗がなくなったため、飛行機の旅は以前と違って、とても快適なものになっています。

このことは、自分の内なる抵抗が、実際に表面化する、トラブルとなってあらわれること、そして、その人が、その抵抗を受ける人となることを証明しています。

キャロリンと旅をすることは愉快です！彼女は、何が起きてもイライラすることはありません。乗り換えの際に、乗り換え時間が 3 分しかなくても、人ごみをかきわけながら、搭乗口を探しているときでも、彼女はこの瞬間にいて楽しんでます。ただ一つだけ、彼女がイライラするとき、それはパソコンが故障したときです！しかし、旅の途中で一度だけ小さなトラブルがありました。それは南アフリカのケープタウンでインテンシブの主催をしてくれたジェインとボエティの家から、翌朝早く空港へ向かうときのことでした。前日、寝室へ向かうとき、キャロリンは気分がよくありませんでした。そして、彼女は午前 4 時に起きてシャワーを浴びにいきました。しかし、更衣室で彼女は倒れていたのです。彼女はすぐに落ち着きましたが、私はとても心配しました。彼女が、大丈夫、空港へ行こうと言うので、そのまま空港へ向かうことになりました。彼女を支えながら飛行機に乗り込んだときは、安堵のため息がでました。座席を倒してもよいサインが出るとすぐに彼女のために座席を水平にしてリラックスできるようしました。南アフリカ航空機のビジネスクラスはとても快適です。3 時間ほどぐっすり眠ると、彼女の体は快方に向かいました。

私とキャロリンと一緒に暮し始めてから 1 年が経ちました。それは、大きな変化でした。彼女と人生を分かち合うことは、とても喜びです。以前の私は、私の年齢だと、新しいパートナーとうまくやっているとはいえないと思っていました。でも、この変化を楽しんでいます。時々、彼女を見ながら、私はとても恵まれていると思います。

私たちは、旅をしながら新しい「愛のパワー」インテンシブとともに成長してきました。参加者に起きる素晴らしい内なる変化をこれほどたくさん聞いたことがありませんでした。愛のパワーほど強烈に変化を促すものはありません。インテンシブの開催地では、どこでも、参加者が、深いところからの感情的なものを解き放ち、ハートを本当にオープンにするという経験をしていました。次のインテンシブは「愛のヒーリングパワー」と名づけるつもりです。愛に優る癒しはありません。昨年、私は無条件の愛しかないことを学びました。無条件の愛こそ、愛です。

私たちをもてなしてくれた人たちのおかげで、私たちの旅はとても素晴らしいものになりました。どこの国でも、主催者や参加者が、私たちをもてなしてくれます。毎年、生涯の友人となった人たちに会うことができます。毎年、新しい出会いがあります。初めての国を訪問することも喜びです。今年は、スウェーデンとノルウェーに初めて行くことができました。

ノルウェーの言い尽くせない美しさには驚きました。キャロリンは、遠くにある山並みの雪を見て、「触りたい」と言って

いましたが、私はそんな彼女を見ながら、壮大な景観を楽しむだけで十分でした。人の手が入っていない大自然はいつも魅力的です。しかし、セミナー参加者のウィリーとエリザベスが、ビジェランド公園へ連れて行ってくれたときも、息を呑むほどでした。この公園では、1人の彫刻家、グスタフ・ビジェランドによって作られた世界最大の彫刻によるコレクションを見ることができます。それらは、人間を描写しています。公園には192個の彫刻が置かれていますが、全部あわせると650体の人間の姿が描写されています。公園中央に16メートルはあるに違いない人間の姿が絡み合った塔がおかれ、大きな円を描くようにして少なくとも普通の人間の2、3倍はある彫刻がおかれています。すべてが、すばらしいものでした。その彫刻すべてが、たった1人の想像力から作り出されたのです！

私の新しい本「Through The Eyes Of Love」はもうすぐ完成します。これまで書いた本の中で最高かどうかは、あなたが決めることですが、もっとも非凡な素晴らしい本であることは確かです。

この本は2元的な旅についてです。一つは、大自然と人類のエネルギーフィールドのなかで学んだ洞察についてであり、もう一つは、悲しみと喪失の経験、トリーニーの導き、その間の私の旅についてです。このような本は、他にないと思います。是非楽しんでください。 愛と光の中で マイケル

## ローズウェイからのご挨拶

by キャロリン



3ヶ月と6日間、フライトは32910マイル、飛行機に乗っている時間は合わせると105時間、そして、21ヶ所で荷物を出し入れしました…そして、帰ってきました!!! 素晴らしい経験。1分1秒を楽しみました…ほとんどは…マイケルが書いているように一度だけ気分が悪くなりました。でもそれだけでした。

南アフリカでのセミナー開始1日目のことです。1人の女性が私に寄りかかるようにして、部屋のなかを見回しながら言いました。「誰が、マイケルの奥さんだと思う? きっと、ブラウン色のブレザーを着ているあの人だと思うわ」私たちは二人して大笑いしました。でも、彼女だけではありませんでした。他のセミナー会場でも同様でした。

とは言っても12年間、このニュースレターの編集をし、すべてのギャザリングに参加しているので、たくさんの方が私を知っていました。あるいは、少なくとも見覚えがありました。だから、私の存在が、波紋を引き起こすことはありませんでした。誰もが、大歓迎し、マイケルがとても幸せなのを見て、喜んでくれました。一人一人に、お礼は言えないので、この場を借りて私たちの旅を素晴らしいものにしてくださった数え切れない人たちに感謝します。

主催をしてくれた方たち誰もが、素晴らしく、細部に至るまで気にかけてくれました。二人とも、言葉では言い表せないくらい感謝しています。14年間、アメリカでローズウェイセミナーの主催をしていたので、皆さんの大変さも、楽しさも良く分かります。それぞれの国で、快くもてなして下さった皆さん、友人にたくさん感謝をおくります。観光地へも連れて行ってくれました…世界でもっとも大きな鳥類舎、バイキング時代前に遡る教会、城、庭園、自然の神秘、人によって作られた不思議など。そして、料理もご馳走でした。たくさん食べたので…私を、見るとわかりますよ!

一つセミナーが終わるたびに、肉体、感情、精神面において人々を癒す愛の空間を作り出すことに、マイケルはそのパワーをさらに発揮しました。人々の問題の核心を突いて、思いやりと確固とした態度で、すべての痛みや恐れは、愛の不足からくることに人々が気づくよう手助けしている様には感嘆しました。この数年間で、彼の表現は大きく変化しました。彼を知っている人たちも、このことに気づいて、言葉に出していました。彼が、おこなうインテンシブは、とても効果的で、その方法は、一つ一つが新しくユニークです。

参加した人たちは、自分自身のパワーに足を踏み入れ、自身の愛の表現をはじめ…その姿を見ることは、大変価値ある経験でした。彼のことをとても誇らしく思います。

しかしさらに大きな学びは、人々の感情…喜び、願い、夢、恐れ、苦しみなどなど、言葉が違っても、すべて同じで

あることです。私たちは、一つであること、です。

お互いに知らない人たちのグループでも、その場所が安全であるときには、愛を分かち合い、愛を受け、感じ、表現しあうことができるのです。どうしてでしょう。私たちは大いなる愛の存在であり、愛を表現することが、私たちにとってもっとも自然なことだからです。ハートがオープンになるとき、愛がすべての軋轢や不和を変容させるのです。私たちは自由です！！

世界の指導者、論争している議員たち、信念と権力の為にお互いに戦争している軍隊、自分と戦っている人たち、誰かと戦っている人たち…皆が、「愛のパワー」インテンシブを受けるようになったらどれほど素晴らしいでしょう。

もし人類が人生や、そこにあるすべてを無条件に愛したら、まず自分を愛し始めたら、世界はどうなるでしょう。

私たちの意識と記憶から不和や軋轢は消えるでしょう。私たち人類がいつか、そんなふう生きる日が来ると信じています。それまでマイケルと私は、そうなるよう心をこめて私たちのできることをしていきます。

どうか、愛の人となって私たちを手伝ってください。では 10 月まで…

輝かしい愛と光のなかで輝きましょう！

キャロリン

愛のパワーが力への愛に打ち勝つとき、世界は平和になるでしょう。

ジミー・ヘンドリックス

## 質問と 洞察

by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身より深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

質問：絶滅はありえないとあなたは話しています。絶滅した種は別の次元へ行ったのだと。そうであるなら、鯨や、熱帯雨林などをなぜ救おうとするのですか。なぜ、あらゆるものが絶滅するまで環境を破壊しつくしてしまわないのですか。私たちは、絶滅へ向かっているのですか？

**洞察：**あなたは、絶滅に関する私の話を勘違いしていると思います。絶滅種が、他の次元へ移動するということを、私は話したことはありません。私が話していることは、過去も未来も現在もすべてのときが、同じ空間を占めている(このこと自体、大きなテーマです)こと、だから、現在という私たちの時間枠のなかで絶滅した種は、他の時間枠である現実のなかで、物質的に表現し続けている。このことを本当にわかるためには、意識は表現すべき物質的な形を自ら引き寄せることを認識する必要があります。その表現されたものは意識です。私たちは、直線的な時間の進み方のなかで、物質的な形のみを見て関わります。しかし、物質的な形は物質としての制限に囚われていますが、表現する意識には、そのような制限はありません。ですから、ある種の意識が物質的な形からすべて退いたとき、私たちは、種が絶滅したと受けとめます、しかし、より偉大な現実において、その種の意識は表現し続けます。

次の質問について、です。その前に上記のようなことを受け入れる人は殆んどいません。つまり、真理とは、個々人のタイミングにおいてのみ真理となります。

私たちは、愛や思いやりについてのレッスンを学ぶためにこの人生を生きています。もし、大いなる自然に、生命に、熱帯雨林や大洋、鯨、危機に瀕している種などを尊重しないのであれば、ここでのレッスンはばかげています。素晴らしい成長の経験、その一つは、ただ愛があるというだけの理由で何かを、誰かを思いやることです。私たちはこの地球の管理人です。そしてこの地球との関係にこそ、もっとも素晴らしい学びがあります。

野生動物や環境を意図して搾取する人たちがいるように、意図しないままに破壊する人たちはさらにたくさんいま



す。なぜなら、意図的に搾取されたものを消費する人たちがたくさんいるからです。冷淡な態度で積極的に自然を搾取する人たちは、これから「まいた種は刈り取る」ことを学ばなければなりません。私は、それを「ブーメランの法則」と呼びます。

私たちが向かう先についてですが、それは私たち一人一人の個人的な選択次第です。

私たちは、それぞれに自分の現実を自分で創造しているからです。

行動の結果を気にせず、世間一般の現実を続けることもできるし、意識的に愛から行動することで、人類の意識をより高いレベルの表現へと持ち上げる助けになることもできるのです。

質問:安全(security)とは何ですか？もし私の安全が、金銭的なことや、財産からのものでないなら、「内なる安全」(“inner” security)とは何ですか？それはどのようなもので、どのように感じるのですか？

**洞察:**私たちは安全を意識する時代に生きています。安全について、二つの見方があります。大多数の人たちの現実では、一般的に安全は所有にあります。財産、土地家屋、貴金属そして投資などです。このことを議論する気はありません。金銭的なものによる安全は、それがゆるぎないときに限って有効です。ですから金銭的なものによる安全を失うと、たちまち安全でなくなります。

質問です。私たちはこれまでもずっと本当に安全だったのか、あるいは、安全という幻想のもとに生きているのか、どちらでしょう。人生とは、幻想が偽りであることを示して、その幻想を打ち砕くプロセスであることは明らかです。そして、絶えず人生のより深い意味へと私たちを向かわせています。

では、内なる安全とは何でしょう？とてもシンプルです。それは幻想です！しかし、もっと丁寧に説明しましょう。私たちは、原因と結果、そして二極性の現実の中に生きています。原因と結果、そして二極性、この二つは、日々のなかで役立つ素晴らしい教材です。原因と結果についての説明は要らないでしょう。しかし、二極性は、かなり捉えがたいものです。まず、感情のすべてに二極性があります。喜びと悲しみ、笑うことと泣くこと、調和と不和は、その例です。いずれも安全か安全でないかについてです。

ここでまず感情面における成長がとても大切であることを強調しておきたいと思います。安全であるか、安全でないかは、私たちの感情にあります。しかし、スピリチュアルな道を歩いている私たちは、感情面でのバランスの必要性を簡単に見過ごしてしまいます。

感情は振り子のようなもので、感情の極端から、反対の極みへと揺れます。私たちは、喜びを求めてたくさんのお金を費やします。楽しむ必要があるのです。飲食においても、感情的な満足の占める割合が一番高くなっています。間違っているわけではありませんが、数時間もすればすぐに私たちを落ち着かせる感情的な解決策を求めて一つの喜びから別の喜びへと飛び回るようになります、つまりこれは、感情とは絶えず変化することを示しています。

言い換えると、私たちが内面的に必要としていること、それは感情の安定です。このことに失敗すると、感情をごまかせることならなんでも受け入れます、そうすることで感情的に満たされたいという思い、安全ではないという気持ちを隠すことができるからです。感情面で一番必要としていること、それは安全を感じることです。そして、私たちは、安全とは金銭的安全と理解しています。

だから私たちは、延々と二極性のゲームをします。いくつもの人生で、人生・生命が絶えず示してくれる事を完全に見逃します。感情による二極性のゲームは、幻想しか差し出していません。人間として、意識が成長すると、私たちは、次第に振り子のように揺れる感情を落ち着かせていきます。そして、感情のバランスを見出し、二極の本当の意味がわかるようになります。

内なる安全を求める理由は、安全でないことを恐れているからです。誰もが安全を求めます。しかし、内なる安全を求めている間は、安全を感じ続けたいと思っていることとなります。それが内的な安全を求める理由です。

もし内的な安全の必要性を手放せるなら、人生の流れとともに快適でいられるなら、あなたは、私が言うところの、未踏の平安に足を踏み入れたこととなります。飛躍的な一歩です。

この平安のなかで、あなたは、自分の感情が揺れるのに気づいています、しかし、もはやそのことに気持ちを乱されることはありません。安全か、安全でないかにもあそばされることはなくなります。あなたは、平安です。二極性の振り子を静止させました。安全も、安全でないもあなたの人生という太陽光のなかで、動いている影に過ぎなくなるのです。

**質問:** あなたの本「真の豊かさ」のなかで、あなたは書いています。「正確に言うと、人生の映画は包括的なものである、つまり、大いなるセルフが継続する映画であり、すべてのフレームは同時に創造されている、なぜなら、すべての時間が、同じ空間を占めているから」と。それはつまり、このフレーム、この人生で私が癒したことは、他のフレームにおいても癒されるということなのですか？たとえば、この人生で、私が、苦しみや痛みから学ぶことを手放すなら、他のフレームにおいても、私は手放すことになるのですか？

(訳者補注: マイケルは、永遠に続く生命のことを映画にたとえて表現します。あなたは永遠に続く生命の映画に関わっており、あなたが今生きている人生は、あなたの生命の映画において、ほんの一つのフレーム、一コマに過ぎないということ。つまり、ずっとつづく映画のフィルムが、永遠に続く本当のあなたの人生であり、あなたは、その映画の監督であり、プロデューサーであり、脚本家であり、主人公であると説明しています)

**洞察:** 一言で言うと、そうです。このコラムで書くには、それはあまりにも大きすぎるテーマです。しかし、その通りです。私たちの行動はより偉大な現実においてすべてのフレームと絶えず影響しあっています。多くの人は、気づいていませんが、私たちは肉体を超えたメタフィジカルな存在です。しかし、私たちは人生のよりどころを、より偉大な現実にある私たちの永遠性にではなく、幻想とともに死すべき運命にしているのは残念なことです。死すべき運命に基盤をおいて生きる、それは、本当のあなたである本質的なセルフを無視することからくる代償です。

皮肉なことですが、メタフィジカルな現実が、物質的な現実に行先します。しかし、より深い人生の神秘に対する献身的な学びの徒にならなければ、経済的な生存に夢中になって、この真理は失われます。

死すべき運命の自分は一度に一つのフレームに制限されています。しかし、不滅の大いなるセルフはとてつもなくはるかに大きな現実に関わっています。このことにもかかわらず、小さな死ぬ運命にある自分が、より偉大な不滅のセルフ、無限の広大さへのブロックとなっています。すべては相互作用しています。ですから、この瞬間に「痛みと苦しみからこそ成長する」との思いを意識して手放すなら、無数にあるすべてのあなたの人生の「今」に影響を与えているのです。大事なことは、意識的に、です。

あなたのいわゆる過去もあなたのいわゆる未来も一つであり、あなたの今の行動によって影響を受けるのです。

**質問:** 批判がもたらすものは何でしょうか？

**洞察:** 多くの人が、両親から批判されながら子ども時代を過ごします。絶えず批判されると、いつも、自分自身に対しても、他人に対しても批判的になります。

絶えざる批判のなかで、のびやかに生長することはできません。ですから、絶えざる批判にさらされると、ゆっくり病気に蝕まれていきます。批判は、ある種の病気とみなされるべきです。つまり、人々をとがめる病気、自分をとがめる病気です。批判にできることは、私たちが悲しみと惨めさで浸すことです。

その病気を治すための診療所があれば、と思います。そこでは、人間の基本的な真理が教えられます。その教えとは、私たちは美しい愛と光の大いなる存在であることです。あなたの中にいつもあるハートの愛にどのようにして触れるのかを教えます。これは私がセミナーでしていることです。

どうして、人生に否定的な言葉ばかりさがして、本当の愛をおざなりにするのでしょうか。テレビをつけ、ネガティブな映画を見て、その日、一日をさらに憂鬱なものにします。どうして愛に焦点をあてないのでしょうか。

どれほど愛しているかを家族に、大切な人に伝えて一日を始めましょう。言われた人は誰も、元気が出る、気持ちが高揚します。素敵な一日の始まりとなります。

どうしてそうしないのでしょうか。他の人が何を考えているのか恐れているのです。

愛を恐れないでください。

愛の言葉を話すのです。

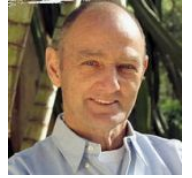
愛から行動するのです。

あなたの家族から始めましょう。

あなたの家族とあなたを変容させる……そのもっともパワフルな方法とは、愛です。

このコラムでは皆さんの質問を受け付けています。人生について、生きることにに関して、何か質問があれば下記へご連絡ください。carolyn@michaelroads.com 翻訳が必要な方は左記へ yasumi@galaxy.ocn.ne.jp

## 意識のコラム by マイケル



私たちは、いつもプレッシャーの中で生活しています。学校でも職場でも、好成績を期待されます。スポーツでも、生産工場でもより優れなければいけないというプレッシャーがあります。世界中の営業員には、販売促進のプレッシャーがあり、販売店、会社でも、他店、他社との競争に打ち勝たなければというプレッシャーがあります。ストレスとなって私たちの体に強い影響を与えるプレッシャーから逃れられる人は殆んどいません。

勿論、プレッシャーに対する肯定的な反応が、ストレスへの肯定的な結果を意味することをあなたは知っているでしょう。どういふことか、二つの輪ゴムを使って説明しましょう。一つの輪ゴムは、引き出しに入れられたままです。もう一つは、毎日、少しずつ、引き伸ばされます。最初に、駄目になるのはどちらの輪ゴムでしょう？そうです。引き出しの中にある輪ゴムです。絶えず緊張をかけられる輪ゴムは、引き伸ばされることに抵抗したり、そのことを否定したりしません。だからストレスを受けないのです。人生のストレッチや緊張を、ネガティブなものにして、私たちにストレスや害を与える原因となるのは、プレッシャーそのものではなく、プレッシャーに対する私たちの抵抗なのです。もし、ストレッチ、緊張やプレッシャーがないまま人生を経験するなら、私たちも、普通よりももっと早く死んでしまうかもしれません。

私たち全員が、どんな形であれ、プレッシャーやストレスを受ける機会を与えられています。農夫だった頃、私にはストレスを感じる機会がいつもありました。そして、皆と同じように、そのストレスを真っ向から受けました。ストレスは天候の心配や、生産物の値が急落したことからが多く、そうでないときストレスの対象は、私たちの牛肉の販売に影響を与える海外の政治家の発言などでした。いつも、何かしら文句を言えることがありました。その頃、私は自分の愚痴が、私自身に否定的な影響を強く与えるなど知りませんでしたから。

今、私はまったく違う生き方をしています。生命への探求者となってからは、すべてのレッスンを学びとしています。それが、もう学んだはずと思うことでも、実際、学んだことであっても、です。私は、つまずきながらも、さらなる気づきへと向かって歩いています。

だから、私は、これまで以上にさらに意識的に在ることに、さらに大いなる愛とともに愛あふれるようになったことをうれしく思います。もう、愚痴をこぼすことも、つまずくこともめったにありません。

先日、コーデックス・アリメンタリウス(国際的食品規格基準)についてどう考えているのか質問されました。ごくわずかな知識しかありませんし、本当のところ殆んど知りませんが、それは人々の権利を奪うものであると思います。ここにもプレッシャーとストレスを受ける機会があります。コーデックスは体の為に自分自身で健康と栄養を選択しようとしているあなたや私のような人たちの権利への攻撃と言えます。コーデックス・アリメンタリウスによって、栄養食品は製薬会社にモニターされ、管理されるということになります。コーデックスは広義の計画も含んでいます。遺伝子組み換えされた植物を食品として私たちに認めさせることも含みます。政府に、ひいては人々に圧力をかけている多国籍の巨大な製薬会社が存在しているのでは、と思います。おそらく、彼らの収益がまだ十分ではないのでしょう。健康に関する早急な選択から私たちを守る必要があります。健康の為に別の選択をしている私たちは、処方薬を摂る方向へと強いられるでしょう。近年、処方薬を飲む人たちの死亡率が急上昇していると言った調査報告があるというのに、です。

勿論もう一つの側面があります。別の選択をしている人々は、栄養食品を提供してくれる健康食品店に、ますます依存するようになっていきます…錠剤、カプセルや粉末など。事実、栄養食品の分野はたくさんの利潤を生み出すので、すでに製薬会社もいわゆる自然栄養食品販売に関わっています。

変化の風が強いので、これからは栄養補助食品を手に入れることが、ずっと難しくなりえます。それでもいいではないですか。中味がどれほど自然のものであってもカプセルや錠剤で、真の健康を見出せるという偽りの考えを、この惑星に吹いている変化の風に運び去ってまいりましょう。おそらく、コーデックスは、健康を大切に考えている人たちへの警鐘かもしれません。私はその1人として、この変化と戦うことはしません。私たちの選択権を管理しようとする流れを遅らせるかもしれない反対の請願書に署名はするでしょうが…。しかし、私はこの変化の流れを肯定的に利用します。農夫だったときに良く楽しんだ自給自足の暮らしに戻ろうと思います。それが今の私にとって生命の流れと一致してい

るからです。キャロリンと私は有機農法によって野菜を育て、鶏を飼い、果物のなる木を育てたいと思っています。私は、世界を旅するために、以前の暮らしから離れざるをえませんでした。

オーストラリアで初めて書いた本は、有機農法についてでした。それ以来、2度改訂しました。最新の改訂本は、おそらく最後になるとは思いますが「意識的なガーデニング」と名づけました。

私は、今、スピリチュアルな師として世界を旅する暮らしをしながら、有機農法による自足自給の暮らしもできるという幸せな立場にいます。以前は、農夫をやめる選択をしなければなりませんでした。自分のスピリチュアルな人生と、生命が向かう方向へ集中するため当時の生活スタイルを手放さなければなりませんでした。でも、だからこそ真理に目覚めることができました。

だから、私としては、否定的な可能性を、肯定的なものにしようと思います。旅の間、私は芝生や花壇の庭をたくさん見かけました。菜園を見かけることは殆んどありませんでした。あなたの家に芝や花壇があって、もし、コデックス・アリメンタリウスに影響を受ける立場にあるのなら、あなたの芝をなくして、野菜の作り方を学ぶのもいいと思います。変化を起こすのです。不満や抵抗を利点に変えるのです。肉体労働をすることになるのでフィットネスセンターへ行く必要もなくなります。有機農法に関しては山ほど本が出版されています。私の本からも、基本的で簡単な新しい方法・技術を学ぶことができます。栄養補助食品への依存を手放し、自分の菜園からよりよい健康を見出しましょう。体が必要とする栄養物とミネラルはすべて土壌の中に見出すことができます。あるいは、不足分を土壌に加えることで、野菜を通して必要なものを吸収することができます。私たちの栄養、特にミネラルは、大自然から得ることができるようになっています。

食べ物や野菜を育てることからくる満足感は莫大です。家族全員が楽しめます。私たちは、ますます社会システムに依存する時代に生きています。そして、このシステムの根底にあるものが、人々の健康や幸福を目的とするものではなく、お金です。包括的な健康に関して、あなただけが自分で自分の責任を取ることができます。外へ出て、活動的になりましょう。有機栽培をしていると、病院へ行くことも少なく、長命になるでしょう。もし、あなたが、熱意を持って楽しめるなら、特に、です。新鮮な野菜、つまり化学薬品などで汚染されていない新鮮な野菜を食べることで、急激に健康が増進されるでしょう。それに、その野菜の味は、格別です！

もし、都市に住んでいて、庭がないなら、同じ気持ちを持つ人たちとグループを作り、田舎のほうを調べてみてください。喜んで土地を貸してくれる農家や地主がいるかもしれません。それほど広くなくても、十分野菜を育てることができます。あなたが住んでいる町の、貸与用菜園を調べてみるのです。あるいは、市民農園を調べてみてください。オープンになって、本気で調べるなら、あなたの健康と人生を自分で豊かにする機会とたくさんの選択肢が見つかるでしょう。都市を離れ、ライフスタイルをすっかり変える選択をするかもしれません。それが、家族やあなたにとって最善であるかもしれません。

いつも選択肢があります。どんな状況にしようと、どれほど不快な状況であろうと、いつも選択することができます。コデックス・アリメンタリウスをひどい詐欺の一つとして見て、その不当性に対して怒りを表すのは簡単です。しかし、私たちは、安易に快適さと無関心に陥ってしまうことにも気づいている必要があります。

二千年以上も前の老子の言葉を思い出してください。私たちがどれくらい無知であるかというしるしは、暴力、不正、悲劇への私たちの信念の深さにあります。青虫が「この世の終わり」と見るものを、マスターは「蝶」と見ます。これは、今日でも、真実です。

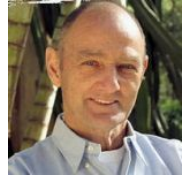
コデックス・アリメンタリウスを、誰かに依存するという青虫の日々を終わらせるはずみとすることができます。あなたの古い生き方・枠を超えて羽ばたき、蝶となって羽ばたく機会となります。

長年の間に、気づかぬまま大きくなった依存から、より自立した暮らし、自給の暮らしをします。健康食品店で栄養補助食品を買う必要がなくなるだけでなく、血圧も下がるでしょうし、体も健康になり、自尊心も取り戻せます。年齢とともに増えていく処方箋も必要なくなります。そのかわりに、自給に伴う達成感も経験するでしょう。よくある不自然で、種のできない交種性の種を買う必要はありません。どこの国にも有機農法で取れた高品質の種を喜んで売ってくれる人たちがいます。その上、菜園をしている人たちは、自分たちの野菜から種を貯蔵しています。地元の有機農法のグループに加わるとそういった人たちに出会うでしょう。

コデックス・アリメンタリウス！私は、それを「あなたの人生を再創造する」機会と呼びます。



## 本のご案内 by マイケル



### Through the Eyes of Love Journeying with Panのご案内

この本は、私にとって大変重要な本です。困難な時期、深い悲しみと喪失の時期に起きたメタフィジカルな出来事についてであり、生命への大変異なる見方、まったく新しい見方について書いています。パンの目を通して見ることは、愛の目を通して見るのと同じであることを学びました。簡単な学びではありませんでした！パンが私の先生であり、自然界の偉大なるスピリットです。パンは、ある姿をしたメタフィジカルな存在でもなければ、角を生やした半獣半人間といったばかばかしい存在でもありません。パンはまったくの神秘です。

パンの目を通して学ぶ、それは私にとってこれまでで一番ワクワクする冒険の一つと言えます。それは、新生さへの旅です。パンのエネルギーに、そしてパンの本当に愛にあふれたエネルギーに順応するために、私は引き伸ばされ、成長しなければなりません。

この本では、私の経験について書いています。直線の時間や、人生に応用する諸々の信念とはまったく関係の無いメタフィジカルな経験を描写することは簡単ではありません。パンは私たちが知っているような人生の枠を超えた、誰も知らない現実にあります・・・しかし、素晴らしいことにパンは私の師です。

この本は、二つの旅について、です。旅の一つのは、大いなる自然と人類のエネルギーフィールドの中で得た経験と洞察についてであり、もう一つは、私が喪失感のためにとても悲しんだトリーニーの導きのもとに経験した私の旅について、です。私の知る限り、このような本は他にありません！

そして、パンとの旅は続いています・・・

マイケル

「農場や野原の、木々や森の、山並みや丘陵の、町や村の、家庭生活や家々の、野生動物や動物園の、都市や人類の、健康や病気の、怒りや悲しみの、さらに多くの生命をあなたに見せましょう。愛の目を通して、あなたはエネルギーとしての生命を見ることになります。

たった今、あなたが触れた外辺のエネルギーはカオス・混沌です。地上で物質的に表現されているすべてのものの中に、混沌があります。良いことでも悪いことでもありません。正しくも間違ってもいないし、ネガティブでもポジティブでもありません。

混沌は純然たるエネルギーです。

パン・・・「愛の目を通して」より

「愛の目を通して」は10月に電子ブック、書籍に仕上がりに、購入することができます。(英語版です)

# オーストラリアからのお知らせ

## マイケルとのカウンセリング・セッションのご案内

これまでツアー中に個人セッションの希望がたくさんありましたが、朝の9時から夜の9時まで一日中、話をしているので、マイケルは、それ以外の静かな時間が必要でした。そのため、個人セッションをする機会は殆んどありませんでした。

今回、数カ国でセミナーが終わった翌日に、同じ会場で個人セッションの時間を持ってみました。セッションを受けた人たちにとって良かっただけでなく、マイケル自身も楽しみました。それに、彼の明晰さ、知恵、洞察には素晴らしいものがあります。ですから、家に帰ってからも、個人セッションを続けることにしました。

近隣の人たちは、電話でのセッションでも、我が家でのセッションでもかまいません。外国の人も、電話によるセッションを受け付けます。詳細は、HPの「マイケルとの個人セッション」を見るか、私にメールにてお問い合わせください。

## 新しいマイケルのCDを無料でダウンロードできます

大いなる自然の世界、今年、ノルウェーのオスローでのしたマイケルの話が、HPからダウンロードできます。インテンシブでよく流れるナナとアンキの「アイラブユー」の歌も一緒にダウンロードできます。ホームページの Free Talks からお申し込みください。www.michaelroads.com

歌のみ希望の場合は、下記のサイトからダウンロードできます。

<http://www.michaelroads.com/media/I-Love-You-Song.zip>

上記のサイトをクリックすると、真っ白の画面にファイルのダウンロード、このファイルを開きますか、保存しますかと出てきます。まず保存してからファイルを開いてください。



## 2008年度ローズウェイ・インテンシブとセミナーの予定

今年は、キャロリンもセミナーに参加します。二人とも、とっても軽やかです。愛と喜びにあふれています。そして、マイケルはさらなる学びを深めています。メタフィジカルには、自然界を統括するスピリットのパン、そしてトリニーから、その他の存在からも。絶えず螺旋を描きながら変化しています。是非、参加してみてください。やすみ

### **10月4.5日(土・日) 東京週末セミナー**

問合せ先&申し込み先:阿部哲子 goddessstetsuko802@jcom.home.ne.jp TEL&FAX: 048-837-2145

東京会場:ティーズホール(渋谷)セミナー参加費:50000円

テーマ:「Living Life to the Full」

(充実した人生を生きる～あなたの人生を自分の手でパワフルに創造しましょう)

あなたは自分の人生の創造主です。自分で作り出した制限を越え、不安や恐れから生きるのではなく、愛と喜びからの人生を思いきり生きましょう。あなたの人生を自分の手でパワフルに創造しましょう

### 10月7～9日(火・水・木) ネイチャーセミナー

問合せ先&申し込み先:大森仁/萩尾珠美 dream21@janis.or.jp TEL&FAX: 0268-38-0777

会場:長野 女神山ライフセンター

セミナー参加費: 46500円 / 2泊宿泊費・食費: 18500円

テーマ:「見えない自然界への扉を開く」

物質界を超えたメタフィジカルな自然について学びます。自然とのかかわりをどのように深めるのか、その方法を学びます。自然のスピリットとの深いつながりはあなたの生命への賞賛を深めるでしょう。真理において私達は自然と一つです。

### 10月10～14日(金～火) インテンシブセミナー

会場:長野 女神山ライフセンター セミナー参加費: 76000円 / 4泊宿泊費・食費: 36000円

テーマ:「The Power of Love」(愛のパワー)

あなたは、真の現実である深遠な愛を経験するでしょう。私たちは本来、愛の存在です。地球上のすべての生命をつなげているのは大いなる愛です。愛は生命にとって大切なものです。

愛は私たちがここにいる理由です。何度も何度も転生する理由です・・・すべてとつながるために。

無条件の愛を経験するために・・・そして、感情的に成熟し完成するために。

私たちは、抵抗し、ぐずぐずします。人生の幻想によって気を散らします。

あなたの制限を超えたところへ行きましょう。ハートから！制限を超えて、愛から生きましょう。自由に！楽しく！

あなたに必要なことは、愛を経験するためにオープンになることです。無条件の愛がもたらす人生の変容を喜んで受け入れるオープンさです。

共に世界を愛へと変容させましょう。

### 10月18-19日(土・日) 京都週末セミナー

問合せ先&申し込み先:大亀安美 yasumi@galaxy.ocn.ne.jp 携帯 090-9454-9688

会場:京都パレスサイドホテル

セミナー参加費:38000円 (8月15日までにお振込み 3,5000円)

注:京都の開催場所はパレスサイドホテル(075-415-8887)です。秋はいつも満室のホテルです。キャンセルは3日前まで無料ですので、遠方の方で参加を予定されている方は、早めの予約をお勧め致します。

テーマ:「Creating Abundance」(豊かさの創造～あなたの世界を大きく広げて日々を豊かに生きる)

本来誰もが豊かに生きることができます。豊かさの創造はあなた自身との関係にあります。真の豊かさはセルフへの気づきと感謝から始まります。あなたの世界を大きく広げて日々を豊かに生きましょう

セミナー・インテンシブの詳細は <http://roadswayjapan.com/> でご覧ください。